

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)		授業形式						
M212P301		看護理論 (Introduction to Nursing Theory)					基礎看護学								
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語	その他に使用する言語	担当形態							
必修	1	3	医学部看護学 科	後期(集中)	水1,水2,金4	日本語		オムニバス							
担当教員	氏名 内川洋子、清村紀子、佐藤祐貴子、佐藤佑佳、廣田美咲、安藤敬子(福祉健康科学部)、原田千鶴(非常勤)														
	E-mail	未定	@oita-u.ac.jp	内線	5034										
授業の概要	本科目は、3年後期からはじまる看護学臨地実習を前に、代表的な看護理論家の理論書を読破し、看護理論家の看護に対する見方や考え方を学び、看護現象を科学的に理解する力や看護の基盤となる看護観を養うことを目的とする。														
具体的な到達目標							DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7	
目標1	看護実践における理論の必要について説明できる							○							
目標2	各看護学を構成する主要概念(看護・人間・環境・健康)について 説明できる							○							
目標3	抄読した理論の看護における意味、特徴、実践への活用について 説明できる							○					○		
目標4	理論学習を通し学び自らの看護観について言語化できる													○	
目標5															
目標6															
目標7															
目標8															
目標9															
目標10															
各DPへの関連度(計10)								6					2	2	
授業の内容															
1	看護理論の基本的な概念と理論の必要性 講義														
2	看護理論の基本構造と意義 *抄読ゼミの進め方の検討含む 講義														
3	看護理論書の抄読 抄読ゼミ														
4	看護理論書の抄読 抄読ゼミ														
5	看護理論書の抄読 抄読ゼミ														
6	看護理論書の抄読 抄読ゼミ														
7	看護理論書の抄読 抄読ゼミ														
8	看護理論書の抄読 抄読ゼミ														
9	看護理論書の抄読 抄読ゼミ成果発表の準備 GW														
10	看護理論書の抄読ゼミ成果発表 World Café Style														
11	まとめ World Café Style														
12															
13															
14															
15															
ラック ニ ン グ	A:知識の定着・確認	○	時間外学修:文献精読・要約					工 そ 夫 の 他 の	ゼミ形式で理論グループごとに看護理論の解釈・理解・検討を行い、学生が主体的にテーマ設定や準備、まとめを進める。最終回ではワールドカフェを通じて多様な看護理論に触れ、それぞれの特徴を深く理解する。						
	B:意見の表現・交換	○	理論に関連する文献の多読												
	C:応用志向		理論の抄読ゼミでの発表・話し合い												
	D:知識の活用・創造		ゼミの成果発表、ワールドカフェ												
			最終レポート												
授業時間外 学修の内容 と想定時間	準備学修	夏期休暇中課題:抄読する理論書の精読(10h) :9月16日~9月19日 Moodle経由) 抄読演習の資料作成(8h)										要約レポート作成(3h)(提出)			
	事後学修	各抄読ゼミでの学びで自分が体験した看護現象を説明してみる。(8h)													
	想定時間合計	29													
教科書	抄読する看護理論書の購入(オリエンテーション後)購入は各自で行う。														
参考書	適宜提示														

成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10
	最終レポート	50%	○	○	○	○						
	リアクションペーパー・学習態度	30%		○	○	○						
	毎回のゼミでの学習評価表 最終日のゼミ成果発表評価	20%		○	○	○						
注意事項	2回以上の無断遅刻は欠席とする。											
備考	2025年7月中に抄読する理論を選ぶための事前のオリエンテーションがある。（6月中に調整予定）											
リンク												
	URL											
担当教員の 実務経験の 有無	○											
教員の 実務 経験	看護師 内川洋子、清村紀子、佐藤祐貴子、佐藤佑佳、廣田美咲 看護師・保健師 安藤敬子											
教員以外で 指導に関わ る実務経験 者の有無	○											
教員以外の 指導に関わ る実務経験 者	看護師 原田千鶴											
実務経験を いかけた教 育内容	臨床経験は、看護理論と実践のつながりを具体的な事例を用いて説明できるため、学生が理論をより実践的に理解できる。 また、理論の適用範囲や限界を示し、現場での活用方法を伝えることで、学生の学びを深めることが可能である。											